

# 日本化薬グループのCSR経営

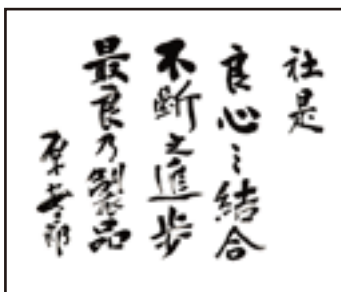
日本化薬グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を実現することにより、すべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を行っています。

## KAYAKU spiritとCSR経営

KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」は、50年以上前に制定された社是「良心の結合」「不断の進歩」「最良の製品」をもとにして長く受け継がれてきた私たちのCSR経営の原点です。

KAYAKU spiritを実現させるための社員一人ひとりの日々の企業活動そのものをCSR経営と位置づけています。また、行動規範として「日本化薬グループ行動憲章・行動基準」を定め、あらゆる企業

活動において基本的人権の尊重、法令を遵守し、公正な事業活動を行い、すべてのステークホルダーの信頼に応えてまいります。



## CSRアクションプランと経営戦略

当社グループの経営基本方針は、すべてのステークホルダーの信頼に応えるため中期CSRアクションプランを策定し、「生命と健康を守り、豊かな暮らしを支える最良の製品・技術・サービスを提供し続ける」企業として持続可能な社会・環境に貢献することです。この経営基本方針のもと中期的な活動目標として策定した「中期CSRアクションプラン2016-2018」に取り組んでいます。

このアクションプランは、製品やサービスを通じて社会へ共有価値

を提供するとともにサプライチェーンマネジメントによるCSR調達の推進、顧客満足と品質の向上、中期環境目標に向けた取り組み、安全・安心な職場環境の維持やガバナンスの強化まで、すべてのステークホルダーに対して果たすべき行動計画を盛り込んでいます。

そして、これに連動させて中期事業計画 *Take a New Step 2016* を策定し事業戦略を実行することで事業全般にわたり経営戦略と一体となったCSR経営を実践しています。

## CSR推進体制

社長を委員長とするCSR経営委員会を設置し、経営戦略本部経営企画部にCSR推進担当を組織しています。CSRアクションプランの目標や結果はCSR経営委員会にて決議しトップダウンで推進しています。

また、CSR推進担当は組織横断的なCSRプロジェクトを運営し、各部門・事業場やグループ会社が主体的に取り組む体制をとっています。

